

平成31年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（春季）

憲法

【注意】 問題ごとに答案用紙を分けること。それぞれの答案用紙の解答冒頭部分に、いずれの問題に対する解答であるかがわかるよう、適宜問題番号等を記載すること。  
配点は、各問50点とする。

問1 いわゆる統治行為論について、論じなさい。

問2 日本国憲法に直接明文で定められていないが、解釈によって承認されている権利・自由を2つ挙げて、それらが憲法上保障される根拠および保障の限界について検討しなさい。判例（裁判例）があれば、それにもふれること。